

内譯	同發送費	25.06 ^円
	振替貯金料金	1.25 ^円
	雜費	19.92 ^円
次年度 = 繰越高		283.91 ^円
所在	郵便貯金	257.23 ^円
	振替貯金	6.28 ^円
	同基本金	10.00 ^円
	現金	10.40 ^円

會費領收報告 (自大正六年十月十日
至大正七年三月廿日)

金 六 拾 錢 (大正七年份)

松宮シヲ 光 雪 枝 安井トク

金 六 十 錢 (大正五年份)

神尾みきえ

金 壹 圓 貳 拾 錢 (大正六・七年份)

坂内みつ 辻村みちよ

金 壹 圓 貳 拾 錢 (大正七・八年份)

安藤さつ

金 壹 圓 貳 拾 錢 (大正五・六年份)

遠藤きみ

金 壹 圓 八 拾 錢 (大正八・九・十年)

永岡よし

金 壹 圓 八 拾 錢 (大正五・六・七年份)

神林甫

金 壹 圓 (八年份殘金四拾錢)

澁谷ハル

金 貳 圓 (大正五・六・七年殘金貳拾錢)

加藤志摩

金 貳 圓 (二回)

尾形たけ

暑中休暇中振替にて御發送相成候分の内數部會計係不在なりし爲通知票手元に達せず自然領收報告を致し兼ね候間此段悪しからず願上候尙申上兼候へ共七月以後九月末日迄に御發送分にして前號及本號に御姓名掲載洩の方は至急金額及御姓名等御報告下され度願上候。

會 計 係

御送金に関する會計係の希望

1. 御送金はなるべく暑中休暇冬期休暇の如き長期の休暇中を御さげ下されたく候兎角通知票會計係の手許迄達せざる爲めに種々の手数を要し候事度々これあり候
2. 振替にて御送金の節は必ず東京五九〇七に御拂込相成度候櫻蔭會の會費等と共に御拂込の方も稀にこれあり候へ共双方にて甚だ迷惑に御座候
3. 會費は過不足なく御拂込相成度候御參考迄に會費は左の如くに御座候

一ヶ年分 明治四十五年迄は八拾錢

大正二年後は六拾錢

4. 毎年三月發行の會報には振替貯金拂込用紙に金高を記入して封入致置候間其節御送金下され候方最便利に御座候